

音響設備ご利用に関するご留意事項

弊社各会場の音響設備は、あらかじめ過不足ない音量に合わせてご用意しております。お客様の方で音響機材をご用意される場合には、隣接する会場との音の干渉を防ぐ為、下記の通り規定させていただいております。

内容ご確認の上、ご協力の程よろしくお願い申し上げます

アカデミーヒルズ事業部
フォーラム事務局

● 音量について

75db(デシベル)※1を上限とし、聴感で判断させていただいております。イベントの趣旨によっては、騒音計による測定を行う場合がございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

※1 音量の測定基準：会場中央に騒音計（RION 社製 NL-22）を1mの高さで音源に対向し水平に計測した数値です。

● 楽器演奏を予定されているお客様へ

下記の要素が含まれる演奏はご遠慮いただいている場合です。内容ご確認の上、施設ご利用のお申込みまでに、弊社担当者にご相談下さい。

- ※ 管楽器・打楽器など、楽器自体の音量・振動が大きいもの
- ※ 電気楽器等、音響機材によって大きな音を出し得る楽器
- ※ ブラスバンド・オーケストラなど、大規模編成のバンド
- ※ 会場のドアを開けたまま、あるいは頻繁に開閉する場面で演奏される場合
- ※ ダンスや歓声を誘発するような楽曲
- ※ 同フロアの近隣会場に同時間帯、会議などでご利用いただいている場合

● P A (仮設音響設備) ご利用の場合

- ※ スタンド式スピーカーの高さは、下限50cm～上限2.5mの間に調整し、窓際から1m以上離して設置して下さい。
- ※ 低音用スピーカー（サブウーファー等）や床面に置くステージモニターのご利用はご遠慮下さい。
- ※ モニタースピーカーは、スタンドスピーカーのサイドフィル、イヤーモニターなどをご用意下さい。

● 音響操作（オペレーター・D J）ご担当者様へ

- ※ サウンドチェック・リハーサル・本番中に関わらず、弊社スタッフが音量・音質を調整していただくよう、直接お伺いすることがございます。
- ※ 開催10日前までに、主要な機材名の明記された仕込み図（あるいは機材リスト）をご提出下さい。
- ※ 機材・レイアウトによっては、設置場所をご変更いただく場合がございます。

● その他

アトラクションなど、下記の要素が含まれる内容はご遠慮ください。

- ※ 大きな声（音）や、歓声を誘発するアトラクション
- ※ ソンアルダンス・タップダンスなど、ダンスパネルや硬質パネルステージが必要になるアトラクション
- ※ 激しい動きや多くのお客様を動員するようなクイズやゲーム
- ※ クラッカーなどの鳴り物